

東京の玄関のひとつ、北千住

北千住の町は江戸時代から交通の要所でした。寛永元年(1624年)に徳川将軍第3代の家光が日光に祖父の家康を祭る東照宮を建設し、その翌2年後に千住は宿場として開設されました。この時期は大名の参勤交代、日光東照宮への定期的参拝が義務付けられ、千住宿は目的地へ向かう街道の最初の宿場となり繁栄し、それから400年近く経った今でも引き続き「東京北側の玄関」、交通の要所として機能しています。

「北千住」を知らない東京の方ははまずいと言っても過言ではないでしょう。5から6路線も集まるターミナル駅でもある北千住は、東京北側の待ち合い地点としてよく利用されます。東京都心部方面には東京メトロ千代田線・日比谷線・半蔵門線直通電車を利用し、つくばエクスプレスの開通により世界ランキングにも入る著名大学の筑波大学にも電車1本で通えます。休みは東武線特急スペーシアで日光・鬼怒川、千代田線経由小田急ロマンスカーで箱根などへ足を運び、大自然と温泉を堪能することもできます。2015年3月14日に開通予定の上野・東京ラインにより、JR常磐線が東京駅にも乗り入れを始めます。品川方面への直通電車も運行する予定で、品川・横浜方面へのアクセスが便利になります。

北千住から通える有名大学といえば、まずつくばエクスプレスで通学できる筑波大学が上りますが、実は北千住にはすでに大学が数校あります。その中でも著名な大学は2012年にメインキャンパスを北千住に移転した東京電機大学。東京電機大学は2012年の日本で「本当に強い大学」総合ランキングで9位という上位に入賞しています。(東洋経済調べ) そんな将来有望の学生達が通うキャンパスは北千住駅東口から徒歩1分。今年の11月2-3日には文化祭の「旭会」が開催され、地域も一体化した取り組みなどを行い、北千住の街をより一層盛り上げています。そんな希望と人情にあふれた街、北千住にあなたもどうですか？



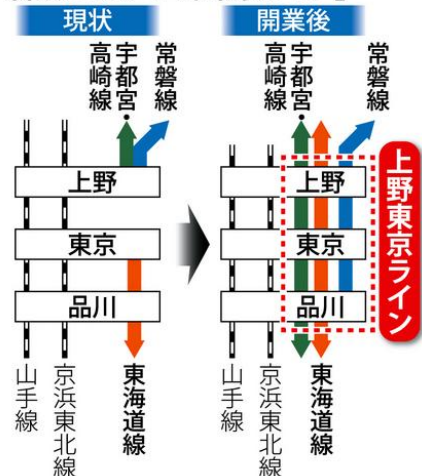
注目ニュース

上野東京ライン3・14開業 常磐線 品川まで

(2014. 10.31 東京新聞)

JR東日本が上野ー東京駅間(三・八キロ)に造る新線「上野東京ライン」は、来年三月十四日に開業することが決まった。乗り換えなしで北関東と東京や品川が結ばれ、利便性の向上や混雑緩和が期待されている。JR東日本が三十日、ダイヤの概要とともに発表した。

新設される「上野東京ライン」



行列のできるさかなやさんのお店 ～さかなや～北千住

「平日のお昼から行列のできるお寿司やさんが北千住にある」寿司って言ったら築地かザギン(銀座)じゃないのと半信半疑の片木記者。住宅街の細道に入ったところでお店を見つけると確かに人が並んでいる。入店は相席システムをとるぐらいの人気ぶり。期待通りのおいさとボリューム感ある豪華海鮮丼はみなさんにもおすすめ。



片木記者が注文した豪華海鮮丼(1500円)

ねた紹介:
 甘エビ めかぶ しらす
 たこ さば こはだ
 たらばがに あんきも
 いくら 赤身まぐろ たまご
 サーモン たい ぶり
 などなど

